

ノリ糸状体情報 第2号

令和8年9月8日
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

1. 糸状体の生育状況

これまでの検鏡結果では、胞子のうの形成割合は良好です。

2. 病気・障害

これまで病気は確認されていませんが、高水温、照度不足などが原因と考えられる生理障害が一部で認められています。培養条件を再確認してください。

3. 今後の管理(熟度調整開始まで)

今後1ヶ月(9/5~10/4)の気温は平年より高いと予報が出ています。
最新の気象情報をこまめに確認の上、日中の水温上昇及び朝方の水温低下に注意し、培養場の水温管理を徹底してください。

水温：25~28℃を保ってください。

照度：照度不足は生理障害の原因となります。適正な照度を維持してください。晴れた日の日中で、平面培養は500ルクス、垂下培養は1,000ルクスを目安にしてください。

比重：現場比重で21を目安にしてください。差し水は定期的に行い、蒸発し減少した分だけ水道水を入れてください。

水換え：熟度調整開始まで水換えは行わないでください。

栄養剤：最後の水換え時に規定量しか入れていない水槽は、規定量を追加して、合計で2倍量にしてください。

「うみえる福岡」のお知らせ

3日先までの潮位、水温、比重の予測が見られます！
会員登録すれば、自分好みの画面にカスタマイズ可能です！



<https://umiel-fukuoka.jp>